

特殊詐欺被害防止啓発キャラクター

「もしもし田 亀代」

© 京都工芸繊維大学 中野研究室



みんなでとめよう

国際電話詐欺!!

令和7年中の特殊詐欺の認知件数は、前年に比べて大幅に増加し、被害額は25億円を超えるなど、過去最悪となっています。

詐欺の犯人は、+(国番号)から始まる国際電話番号を使って電話をかけており、昨年中、犯行に利用された電話番号の約7割は国際電話番号でした。

特殊詐欺の被害を防止するため、固定電話については、国際電話不取扱受付センターへ国際電話利用休止の申し込みを行い、携帯電話については、警察庁推奨アプリを利用するようお願いいたします。

固定電話

携帯電話

①Web申込

二次元コードを読み取り、「国際電話利用契約の利用休止申請」からログインし、申込みフォームに必要事項を入力



②電話申込

国際電話の利用休止をする固定電話から、**電話番号 0120-210364 (通話料無料)**に架電し、自動音声に従って申込情報を吹き込む

③郵送申込

警察署の生活安全課で申込書を記入  
※申込書は警察から郵送します

警察庁推奨アプリ

【主な機能(全アプリ共通)】

- 国際電話番号の発着信一括ブロック (※Android OSのみ)
  - サギ電話(特殊詐欺等の犯行に利用された電話番号)をブロック
  - 警察庁から特殊詐欺に関する防犯情報のお知らせ
  - 民間事業者の最新技術等を活用
- 推奨アプリのダウンロードはこちら→  
※ダウンロード・利用料ともに無料



自転車盗多発!!

令和8年4月12日時点、城陽警察署管内で

自転車盗 24件(前年同月比+12件)

寺田8件、久津川2件、富野荘13件、青谷1件

が発生しています。

その内、**23件は無施錠**で盗まれているので、以下のことを守って盗難被害に遭わないように注意しましょう!!

- 駐輪時の確実な施錠
- ツーロックの励行



5月

☎ 城陽警察署 53-0110  
☎ 青谷交番 53-6666

生活経済事犯被害の未然防止対策の推進

◆ 訪問購入事犯(押し買い)に注意

「押し買い」とは

高齢者等の自宅へ事前に電話をかけて約束を取り付けたり、突然訪問して「不要な衣類等ありませんか。」「何でも買い取ります。」などと言って貴金属等を強引に買い取る手口をいいます。

◆ 悪質リフォーム事犯(点検商法)に注意

「点検商法」とは

業者が「無料点検です。」など行って来訪し、「工事をしないと危険ですよ。」と不安をあおって、本来、必要のない工事を行う手口をいいます。

➡ **クーリング・オフ制度**※を活用しましょう

※ クーリング・オフ制度とは、訪問販売や電話勧誘販売等、特定の取引方法で契約した場合に、一旦申込みや契約をした後でも、一定の条件を満たせば消費者が契約をやめることができる制度です。

